

堺区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称				実施主体			
堺区まちの魅力・賑わい創出事業(コノユビトマレプロジェクト協議会)				堺区役所 企画総務課			
事業目的		事業効果		活動指標	R3	R4	R5
堺区内の各所で活躍しているまちづくり実践者や団体(企業・NPO法人・学校園等)が参加する協議会を設立する。協議会の活動により、実践者等がこれまでの活動で得た経験を活かしながら、公民連携のもと、民間主体で持続的に運営可能な堺区の魅力発信や賑わい創出を実現するための以下の項目に寄与する事業実施を目的とする。 ○まちの魅力を発信し、“おもてなし”の心を育む事業 ○まちの回遊性を高め、地域の賑わい創出に資する事業 ○子どもの地域愛を深め、まちへの愛着と誇りを育む事業		コノユビトマレプロジェクト協議会の活動を通じて、堺区内で活躍するまちづくり実践者や団体の新たなつながりが促進され、活動内容の充実や取組強化が期待できる。 さらに、様々な事業を実施していく中で、まちの魅力発信や地域の賑わい創出及び地域愛の醸成に寄与することが期待できる。		事業数・事業参加者数	1事業 ・自転車タクシー活用事業	2事業 ・堺旧港マルシェイベント事業 ・自転車タクシー活用事業	2事業 ・堺区南蛮人像を活用した環濠エリア等のPR事業 ・自転車タクシー活用事業
				事業に関わるまちづくり実践者・団体数	7者	7者	7者
①妥当性		②協働の視点		③インパクト		④効率性	
○	コノユビトマレプロジェクト協議会の立ち上げや新たな事業を企画し実施することで、民間主体で堺区の魅力発信や賑わい創出等に寄与している。	◎	公民連携による協議会を立ち上げ、各事業に協働で取り組んでいる。	○	南蛮人像を活用した環濠エリア等のPR事業では、新聞やテレビなどに取り上げられ、まちの話題スポットとしてPRすることができた。	○	民間主体による魅力発信等の事業への支援をすることで、持続可能な枠組みでの事業実施が可能となり、公金の支出減につながる。
⑤自立発展性		総合評価					
◎	まちづくり実践者が独自で事業を継続するためのインシャルコストのみの支援であり、ランニングコストを事業から捻出する仕組みとなっている。	○	堺区南蛮人像を活用した環濠エリア等のPR事業では、「南蛮人像」を活用した魅力発信を行うことで、改めて地域の方や市外の方々へPRすることで愛着を持ってもらい、環濠エリアへの魅力向上と地域活性化の促進を図った。 自転車タクシー活用事業については、和歌山市での活用や堺産自転車タクシーを運行させるなど、観光周遊としての活用の幅を広げることで、自転車タクシーのPRにつなげている。				
今後の方向性(課題、改善提案等)							
拡充 継続 見直し 廃止	今後も多くのまちづくり実践者や団体とのつながりづくり(コノユビトマレ)と民間主体によるまちの魅力創出等を目的として、様々なまちづくり実践者から堺区のまちづくりに関連する新たな試みを募集して支援する。さらに、堺産自転車タクシーを活用することで、市からの負担金に依存せずに独自の収入を得る事業を計画し実施する。これらの取組みにより、コノユビトマレプロジェクト協議会が中心となり、まちづくり実践者のつながり拡大と独立採算をめざして持続可能なまちづくり事業を継続する。						